

様式 2

施設及び設備の概要書

登録申請者の名称	
登録申請者の住所	
代表者の氏名	
無人航空機講習事務を行う事務所の名称	
無人航空機講習事務を行う事務所の住所	
登録講習機関の種類	

(注) 無人航空機講習事務を行う事務所が複数ある場合は、各事務所について作成すること。なお、無人航空機講習事務を行う事務所が登録申請者の名称及び住所と同じである場合には、「登録申請者の名称」及び「登録申請者の住所」を記載し、「無人航空機講習事務を行う事務所の名称」及び「無人航空機講習事務を行う事務所の住所」は空欄でよい。

1. 講義室

建物の所在地	
建物の名称	
建物の所有者の氏名又は名称	
建物の管理者の氏名又は名称	
建物の周辺の環境	
講義室の状況	

(注) 1. 「建物」は、学科講習に係る講義室のある建物をいう。
 2. 「講義室の状況」については、講義室の総面積、講義を受ける者の最大収容人数について記載すること。

3. 「建物の周辺の環境」の記載例

建物の周辺の騒音等の環境が、講習を行うに適切なものであることを記載すること。

2. 実習用空域

実習用空域の所在地	
実習空域管理者	
実習空域の面積・高さ	
屋内／屋外	
借用の有無	
その他要件	

(注) 「実習用空域の所在地」には、「〇〇から△△を結ぶ線及びエリアに囲まれた空域」等具体的に記載すること。

3. 実習用無人航空機

無人航空機の型式(名称)				
機体の種類				
機体の数				
機体重量・寸法				
最大離陸重量				
駆動方式				
飛行の方法に応じた機体の形態				

所有・借用の別 (借用の場合は、所有者名を記入する。)				
その他要件				

- (注) 1. 「機体の種類」には、飛行機、回転翼（ヘリコプター）、回転翼（マルチローター）の別を記載すること。
2. 「飛行の方法に応じた機体の形態」には、目視外飛行をする場合は通常形態からカメラを搭載する、夜間飛行を行う場合は灯火を装備する等を記載すること。

4. 設備

設備	設備の有無	室数／個数／台数
講義室	有・無	
PC・タブレット	有・無	
操縦シミュレーター（操縦シミュレーター訓練を行う場合に限る）	有・無	
その他		

5. 添付書類

ア 建物の見取り図

イ 建物の外観の写真

ウ 講義室内部の写真

エ 使用する設備の外観の写真（設備の一覧に貼り付けることでもよい。）